

施策番号 2-2-1	施策名 地域内循環の推進と商工業の振興	基本目標	豊かな自然を生かした活力ある農業のまちづくり			
		政策名	農業と連携した活力ある商工観光の振興			
	主管課	商工観光課	課長名	佐藤三舟	内線	411
	施策関係課	建設都市整備課				

1. 施策の方針と成果指標

施策の方針		対象	意図				結果	
企業誘致や中心市街地の活性化による商工業の売上げ確保と地域内での経済循環をすすめます。		事業者 工業系企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景気低迷の中、庁内消費の維持・拡大を図る</li> <li>・1次産業から2次・3次産業への経済波及・循環を図る</li> <li>・企業誘致等による町内企業数の維持・拡大を図る</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>・税収の確保</li> <li>・雇用の確保</li> </ul>	
成果指標	説明	単位	23年度(策定時)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度(目標)
① 製造品出荷額等	工業統計調査	億円	754 (H22)	742.0	701.0	744.0	750.0	750.0
② 商品販売額	商業統計調査	億円	655 (H19)	664.0	629.0	675.0	695.0	695.0
③ 町内企業数	事業所・企業統計調査	社	760.0	740.0	753.0	750.0	760.0	760.0
成果指標設定の考え方	①食品関連企業の企業誘致を振興するための成果指標に設定。 ②商業を振興するための施策を講じる必要があることから成果指標に設定。 ③企業数が企業誘致の成果及び事業所の経営状況につながることから成果指標に設定。							

2. 施策の事業費

	26年度決算	27年度決算
施策事業費(千円)	535,107	825,456
人工数(業務量)	2,2934	1,6696

3. 施策の達成状況

(1) 施策の達成度とその考察	
①平成27年度の成果評価(前年度比較)	<input type="checkbox"/> 成果は向上した <input checked="" type="checkbox"/> 成果は変わらなかった <input type="checkbox"/> 成果は低下した
②平成30年度の目標値達成見込み	<input type="checkbox"/> 現状の取り組みの延長で目標は達成できる <input checked="" type="checkbox"/> 現状の取り組みの延長で目標達成は難しいが、現行事業の見直しや新規事業の企画実施で目標達成は可能 <input type="checkbox"/> 事業の見直しや新規事業の企画実施をしても目標達成は難しい
①施策の成果向上に対して貢献度が高かった事務事業	まちなか賑わい創出事業 町中小企業融資事業 芽室東工業団地造成事業 起業セミナー開催事業
②施策の成果向上に対して貢献度が低かった事務事業	
③事務事業全体の振り返り(総括)	買い物スタンプカード事業、リフォーム助成事業等の実施により、町内消費喚起につながった。また、まちなかマルシェの開催で中心市街地の賑わい創出につながった。 中小企業融資事業の実施により、経営の安定が図られている。

**(3)「施策の方針」実現に対する進捗結果**

	A	B	C	D	E
進捗結果			○		

※該当に○印

- A: 実現した
- B: (後期実施計画策定時と比較して)大きく前進した
- C: (後期実施計画策定時と比較して)前進した
- D: (後期実施計画策定時と比較して)変わらない
- E: (後期実施計画策定時と比較して)後退した

**4. 施策を取り巻く状況変化・住民意見等**

施策を取り巻く状況と今後の予測	工業団地分譲用地が完売見込み 中心市街地空き店舗の増加 郊外大型店への消費流出
この施策に対して住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか？	新工業団地造成計画の策定 中心市街地の賑わいづくり 空き店舗対策 リフォーム助成事業の継続 買い物スタンプカードの継続

**5. 施策の課題認識(現状の課題、新たに取り組むべき課題)**

中心市街地の賑わいづくりについては、事業内容の点検見直し、目的の整理を進め、更なる町内の消費喚起につなげていく。また、商工業の振興には、商工会等関係機関との連携が極めて重要であるので、協議の機会を増やす必要がある。起業の促進は、地域経済の活性化にとって重要であることから、起業セミナーを開催し、起業を目指す方の支援を行う。第5団地まで造成した工業団地の分譲用地がなくなり、進出企業の要望に応えられないことから、第6工業団地の造成計画を策定し、企業誘致の推進を図る。また、企業支援として、障がい者雇用を進め、法定雇用率未達成企業や雇用確保の取組みに対する支援を行う。

**6. 総合計画推進委員会(庁内評価)**

評価	町中小企業融資事業により経営の安定化を図り企業数減少に歯止めをかけているため、施策として変わらないとした。		A	B	C	D	E
		進捗結果				○	

今後の取組に対する意見

商工業振興のための基礎データ収集・分析を進め、企業ニーズへの対応に努めてほしい。

- A: 実現した
- B: (後期実施計画策定時と比較して)大きく前進した
- C: (後期実施計画策定時と比較して)前進した
- D: (後期実施計画策定時と比較して)変わらない
- E: (後期実施計画策定時と比較して)後退した

**7. 総合計画審議会(外部評価)**

評価	トータルして変わらないと評価する。 ●成果指標が低下している。 ●起業セミナーの開催を実施した。 ●買い物スタンプカードが消費者にとって好評である。		A	B	C	D	E
		進捗結果				○	

今後の取組に対する意見

- 起業をしたいと思う人が多くいるので、起業セミナーは継続して開催してほしい。
- 買い物スタンプカードは、消費者と商店の認識のギャップを埋めるために継続してほしい。

- A: 実現した
- B: (後期実施計画策定時と比較して)大きく前進した
- C: (後期実施計画策定時と比較して)前進した
- D: (後期実施計画策定時と比較して)変わらない
- E: (後期実施計画策定時と比較して)後退した